

ついに札幌にも雪虫が… 冬の到来も間近！

9月末に『「雪虫」を見た』との話を聞きました。通称「雪虫」とはアブラムシの一種で、冬を越すためにトドマツからヤチダモの木へ引っ越しする際に多く見られます。昨年は残暑の影響で繁殖が活発になり、札幌市内の至る所で「雪虫」が大量発生しました。

昔から『雪虫を見かけたら雪が降る』と言われていています。初雪にはちょっと早い気もしますが、冬の到来はもう目の前です。皆様「冬」はあまりお好きでないようで、ネンセツのLINEアンケートでは『一番苦手な季節は？』に「冬」と答えた方が全体の約60%。厳しい寒さに加えて、昨今の除排雪事情や灯油価格の高騰を考えると仕方のないところでしょうか。「冬」はネンセツで最も忙しい季節。灯油や凍結修理で少しでも皆様のお役に立てますよう万全の準備を心掛けます。



お知らせ

- ☆ 次回お引落日 郵便局 11月 5日
道銀・北洋 11月 8日
その他金融機 10月 28日
- ☆ 冬期間、屋根からの落雪等による事故防止のためガスボンベ周辺の点検にお伺いすることがあります。何卒ご了解下さい。
- ☆ 「ガスが出ない」「ガスくさい」などLPガスに関する緊急時は、24時間365日対応のLPガス緊急センターへご連絡を！

LPガス緊急センター 011-812-0119

フードクリエイター
北嶋 愛子の

今月のワンポイント！

豚しゃぶと茄子ときのこのレモンポン酢と胡麻だれサラダ

【材料：4人分】

- 豚ロース肉薄切り（しゃぶしゃぶ用）…200g
- 茄子…3本、水菜…80g、舞茸…150g、サラダ油…適量
- A：水…2ℓ、酒…大さじ2、塩…小さじ1、砂糖…小さじ1/2
- B（レモンポン酢）：レモン汁…大さじ1と1/2、醤油…100cc
昆布…5g、酒…大さじ1、みりん…大さじ2
- C（胡麻だれ）：醤油…大さじ2、酢…大さじ1、砂糖…大さじ1
胡麻油…大さじ1、すりごま…大さじ3
コチュジャン…小さじ1

☆つくり方☆

- ① 鍋にAを入れ、沸騰直前（80℃）で火を止める。豚肉を一枚ずつ入れ、箸でかき混ぜながら火を通し、ざるにあける。
- ② 水菜を3等分に切る。
- ③ 茄子は輪切りにし、舞茸はひと口大に手で割き、サラダ油（190℃）で5分程揚げる。
- ④ 鍋にBの昆布、みりん、酒を入れ、火にかけて沸騰したら醤油を加えて火を止め、レモン汁を加える。
- ⑤ Cの材料を混ぜ合わせる。
- ⑥ ①②③を器に盛り付け、④⑤を添えて完成！

☆今月のワンポイント☆

- ☆ 酒と塩で豚肉の臭みを取り、更に砂糖を加え低温で茹でることで柔らかく仕上げる。
- ☆ 茄子ときのこは高温でサクッと揚げる。
- ☆ レモンの風味と香りを保つ秘訣は、火を止めてからレモン汁を加えること。
- ☆ 2種類のタレは冷蔵庫で1ヶ月保存が可能。

詳しくはLINEで配信中



『はっ・あー・ゆうちゃんネル』を観てね！



10/15(火)～31(木) 秋の火災予防運動

毎年10月頃からストーブ火災が急増します。「使い始め」にはご注意を！

◎ストーブを安全に正しく使うための安全チェックポイント ～まずはご自分でできる点検を～

- 使用前には点検を行い、ストーブの各部に付着したほこりやゴミを取り除く！
- ストーブの上方で洗濯物を干さない！
- ストーブ周辺に布団や紙類などの燃えやすいものを置かない！
- 灯油ストーブには、絶対にガソリンを給油しない！
- 給油する際は、必ず火を消して、熱いうちは行わない！
- 古くなって色や臭いがついた不良灯油は使用しない！
- ストーブの上や、温風の当たる場所にスプレー缶を置かない！



※ 臭いや煙などの異常を感じたら、すぐ火を消して弊社にご相談下さい！

カセットボンベ・スプレー缶の廃棄に際して注意すること！！

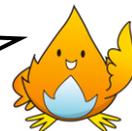
札幌市では、カセットボンベ等を廃棄する場合は、**無料**で収集しています。「燃えるごみ」の日に、中身を使い切って、穴をあけず、透明または半透明の袋に入れ、ごみステーションに出してください。

※ 指定ごみ袋の中には決して入れず、透明または半透明の別袋に入れて出してください。

※ 「燃やせないごみ」の日には出せません。

※ できるだけ一度に出す量を少なくしてください。

詳しくは市のホームページを見てね！



本大好き事務スタッフの



推しの一冊！

第32回

『あの日、松の廊下で』 白蔵 盈太

【あらすじ】旗本・梶川与惣兵衛は、「あの日」もいつもどおり仕事をしていた。世にいう「忠臣蔵」の発端となった松の廊下刃傷事件が起きた日である。目撃者、そして浅野内匠頭と吉良上野介の間に割って入った人物として、彼はどんな想いを抱えていたのか。江戸城という大組織に勤める一人の侍の悲哀を、軽妙な筆致で描いた物語。

浅野が吉良に斬りかかった刃傷事件が起きるまでを与惣兵衛の視点で描いた物語。浅野と吉良、どちらも悪い人ではないですが、少しのすれ違いから軋轢が生じ、そんな二人を支えようとするも振り回される与惣兵衛が可哀想ですが、笑えてきます。フィクションですが、実際はこんな感じだったのかなと想像させられました。組織で働くことの大変さが描かれたユーモア溢れる一冊です！



☆灯油定期配送がスタートしました☆

急激に朝夕の寒さが厳しくなり、ついに灯油シーズンの到来です。今月より、計画的な配送で灯油切れを防止する「定期配送」を再開しています。

新たに定期配送をご希望のお客様は、下記までお気軽にお申し付け下さいませ。



フリーダイヤル 0120-23-0422